

1組 シトラスリボンを広める取組 [5年]

1月16日(月)、杉田商店街とプララ杉田で、「シトラスリボンを広める」活動を行いました。シトラスリボンとは、令和2年に端を発するコロナ禍における医療従事者に対する差別をなくす運動として愛媛から始まり、転じて学校・家庭・地域が連携し、あたたかいまちづくりの意思表示になりました。

児童は、この考えに賛同し、自分たちでも伝えたいと考え、広める活動をしています。



商店街事務所前でリボンの意味を伝えたり、リボン作成教室を行ったりしました。



プララ1階広場で行った作り方教室に、地域の方が来ていただきました。



リボンやチラシを配布しています。

《児童の感想より》

- ・呼びかけを続けていると「行ってみますね」と声をかけてくださった方がいらしたので、もっと頑張ろうという気持ちがわいてきました。
- ・チラシの数に限りがあるので、興味がありそうな方に渡すことを心掛けました。
- ・自分が作り方教室を担当したときは作る方はいらっしゃいませんでしたが、立ち止まって応援してくださった方がいらっしゃったので、励みになりました。